

# 鳥取港振興会 ニュース

港湾だより66号

(平成28年9月発行)



レインボージェット鳥取港入港  
(4月8日)

## INDEX

- 平成28年鳥取港振興会総会開催
- レインボージェット超高速船入港で賑わう
- 護衛艦「やまぎり」一般公開
- サンセット・漁火クルージング賑わう
- みなとオアシス夏まつり、白いか祭り盛況
- 鳥取港クリーンアップ作戦
- 鳥取港発着クルージング
- 神戸税関大型監視艇「おき」
- 外国貿易支援制度 (御案内)

発行：鳥取港振興会

# 平成28年度鳥取港振興会総会を開催

## ～新年度事業計画、新役員を承認～

平成28年5月25日(水)、鳥取市内の白兔会館において、会員57名(委任状35名)の皆様にご出席いただき、平成28年度鳥取港振興会総会を開催しました。

理事会に引き続き開催された総会では、深澤会長(鳥取市長)の議事進行のもと、平成27年度事業報告及び収支決算報告、平成28年度の事業計画及び収支予算について、また、人事異動等に伴う役員の変更についても審議され、議案はいずれも原案どおり承認されました。

議事終了後は、鳥取県県土整備部空港港湾課から「鳥取港の現状」について情報提供があり、会員からご質問やご要望を受けるとともに、情報交換会では、会員相互の親睦を深めていただきました。



【鳥取港振興会役員】(総会時)

(敬称略)

役職	職名	氏名
会長	鳥取市長	深澤 義彦
副会長	鳥取商工会議所会頭	藤縄 匡伸
副会長	日本通運(株)鳥取支店長	大山 茂生
副会長	鳥取県県土整備部長	山口 真司
理事	倉吉商工会議所会頭	倉都 祥行
理事	三洋製紙(株)取締役社長	井川 和永
理事	鳥取県漁業協同組合代表理事組合長	影山 一夫
理事	鳥取市議会議長	房安 光
理事	三洋テクノソリューションズ鳥取(株)代表取締役社長	大庭 功
理事	鳥取いなば農業共同組合代表理事組合長	谷口 節次
監事	日本興運(株)鳥取支店長	長野 達夫
監事	岩美町長	榎本 武利
専務理事	鳥取県県土整備部空港港湾課長	森田 豊充
常務理事	鳥取市都市整備部長	綱田 正

## ～平成28年度の主な事業計画(抄)～

鳥取自動車道全線開通、山陰近畿自動車道一部開通及び鳥取空港羽田便の5便化等により、人・物の動きが活発化し、経済活動の一層の増大、企業誘致等に期待が寄せられる中、鳥取港も高速道路網とのアクセス向上で、より魅力ある港となった。

特に、低コスト輸送が可能な無料の高速道路利用は、県内はもとより関西・山陽方面等とロシア、中国、韓国等との物流を結ぶ環日本海貿易港として発展する可能性が高まる。

これら経済圏との物流・交流の進展に向け、鳥取港と高速道路網を有機的に結びつける提案、並びに東北アジア地域における本港優位性をアピールし外貨案件の掘り起こし等に取り組むことで、鳥取港の貨物取扱量の増大と地域経済の活性化に貢献する。

また、客船入港は、港の賑わい創出や観光消費等、地域の活性化に寄与することから、山陰海岸ジオパークなど魅力的な観光資源や周辺の高速度道路網をプロモーション活動に生かした客船誘致に取り組む。

本会は、平成28年度に次の事業活動を行う。

### 1 ポートセールス活動

- (1) 地元企業、会員企業の鳥取港利用の掘り起こし、並びに、鳥取港と高速道路を結びつけた事業展開が期待される関西・山陽方面の企業等へ鳥取港利用を働きかける。
- (2) アジア・ゲートウェイを目指し、環日本海諸国などとの外国貿易を促進する。
- (3) 鳥取港ポートパークの利用拡大に取り組み、海洋性レクリエーション活動の健全な発展に寄与する。
- (4) 関係機関や関係団体と連携・協力して利用拡大を図る。

### 2 客船誘致活動

- (1) 「鳥取港クルーズ誘致推進会議」の構成メンバーと連携し、小型の外国客船を含む客船誘致と客船の受け入れを行う。
- (2) 船社等との商談会、客船受入れセミナー等に参加し、寄港を働きかけるとともに、業界の最新情報を収集する。
- (3) 鳥取港隠岐間航路の今後の活用に向け、引き続き関係機関へ働きかける。

## 「レインボージェット（超高速船）」入港で賑わう

平成28年4月8日（金）、鳥取・島根両県の世界ジオパークを結ぶ鳥取港・隠岐間航路の活用に向けて、隠岐汽船株式会社が運航する超高速船「レインボージェット」が、鳥取港に入港しました。接岸した3号岸壁では、約300名の乗船客やお見送りの方にはまちのつみれ汁や砂丘らっきょうなどが振舞われ、大いに賑わいました。

鳥取港には、韓国からのお客様約40名が下船され、鳥取砂丘をはじめ県内の観光地を楽しんでいただきました。

入港記念セレモニーでは、鳥取県平井知事並びに鳥取港振興会会長でもある鳥取市深澤市長の歓迎挨拶の後、賀露神社麒麟獅子舞や逢鷲太鼓連による和太鼓演奏で歓迎し入港を祝しました。



## 護衛艦「やまぎり」一般公開

海上自衛隊の護衛艦「やまぎり」（3,500トン、乗員約200名）の一般公開が、7月9日（土）、10日（日）、鳥取港1号岸壁で行われ、親子連れなどで賑わいました。

「やまぎり」は、2月に大谷三穂2等海佐が、護衛艦初の女性艦長として着任されたことでも話題になりました。

威圧感のある艦影とアスロックランチャー、3連装短魚雷発射管、76mm単装速射砲など、迫力のある装備に圧倒されていました。



## サンセット・漁火クルージング賑わう

恒例となった賀露みなと観光協会（会長：山田哲彦氏）主催の「サンセット・漁火クルージング」が7月から8月の間開催され、235名（うち子ども22名）の方が乗船されました。

日本海に沈む夕日と赤く染まる海に魅了されました。

セットとなっている食事も、地元の新鮮な魚介類がふんだんに使われ大好評でした。

今後も多くの皆さんに、サンセット・漁火クルージングで美しい風景を楽しんでいただきたいものです。



## 「鳥取・賀露みなとオアシス夏まつり」、「賀露白いか祭り」盛況

「鳥取・賀露みなとオアシス夏まつり2016」が、7月18日（海の日）に、賀露かっこ館周辺をメイン会場に開催され、多くの家族連れで賑わいました。

毎年盛大に行われるこのお祭りも今年で14回目となり、鳥取の夏に欠かすことのできないイベントとなりました。魚のつかみ取りやかにつり大会、ミニ遊園地、巡視艇「とりかぜ」の乗船体験など、子どもたちの歓声が響き渡りました。

また、賀露地区では鳥取の夏を代表する海の幸、白いかを楽しむ「白いか祭り」も同時開催され、グルメを集めた屋台が多数出店されました。ウォークラリーや漁船の乗船体験なども行われ、家族揃って海の日を満喫していました。



## 鳥取港クリーンアップ作戦

6月15日（水）、鳥取港クリーン作戦が行われました。

鳥取港へ進出されている企業、港湾の関連企業や利用団体などから約150名の参加があり、岸壁や緑地、駐車場等のゴミ拾い、不法投棄の点検などが行われました。

約1時間の作業で約300キロのゴミが収集され、夏に向けきれいな港になりました。



## 鳥取港発着クルージング

平成28年5月19日、NPO法人鳥取・賀露みなとオアシスが主催する鳥取港発着クルージングが開催されました。

これは、平成26年9月、山陰海岸ジオパークが世界再認定を受け、青谷町、鹿野町地域へのエリアが拡大されたことを記念し、鳥取港から青谷沖へのクルージングを計画されたものです。

当日は、天候にも恵まれ、50名を超える乗船客は、山陰海岸の景観の素晴らしさに感動されていました。



## 神戸税関 大型監視艇「おき」

大型監視艇「おき」について紹介します。

平成21年に就航した大型監視艇「おき」は、神戸税関境税関支署(境港市)に配備されている船舶であり、日本海側における覚醒剤等の不正薬物やテロ関連物品の密輸を水際で阻止することを目的として、監視取締を行っています。日本海の高波にも強い安定性を保ち、高速性にも優れた船型を採用しており、長い海岸線と多数の漁港が点在する鳥取県において、「おき」の機動力は不可欠なものとなっています。

「おき」は、全長35.3m、総トン数120t、巡航速度34ノット(時速約63km)で、日本の税関の中でも最大級の監視艇となっています。

昨今の不正薬物等の密輸入事犯は、地方港においても相次いで摘発されており、また、密輸手口も多様化していることから、鳥取県内に所在する港や海岸線に加え、洋上においても警戒が必要となっています。

安全・安心かつ円滑な物流を図るためには、貿易秩序の維持が欠かせません。鳥取港の外国貿易取扱量も増加傾向にあることから、「おき」の更なる活躍が期待されます。



大型監視艇「おき」



「安全・安心な社会を目指して」

**密輸情報** の提供にご協力ください！



密輸ダイヤル (24時間受付)

**0120-461-961**

(携帯からも利用できます)

神戸税関 境税関支署 鳥取監視署

**0857-25-1115**



## 外国貿易支援制度(御案内)

外国貿易(輸出入)貨物の取扱いを増やし、港湾利用を促進するため、鳥取港を利用された荷主又は輸出入者の方(以下「荷主等」という。)に、港湾荷役経費の一部補助と港湾施設使用料の減免を行います。

### <支援内容>

<問い合わせ先> 鳥取港振興会事務局

#### (1) 港湾荷役経費の一部補助 <申込先: 鳥取港振興会>

鳥取港での港湾荷役経費の2分の1を補助します。

⇒ 補助上限額

- ① 鳥取港にとって新規貿易貨物(※2)の場合 ..... 100万円
- ② 荷主等にとって新規貿易貨物(※2)の場合[2年間] ..... 50万円
- ③ 荷主等の貿易貨物量が増加(※3)した場合 ..... 50万円
- ④ 上記①～③の該当荷主等が同一年度内に継続して輸出入(※4)を行う場合  
..... 30万円

※1. ①～③は年度内の1取引とし、併給はありません。

※2. 新規貨物の判断は、実行関税率表の分類単位で行い、過去5年間鳥取港で取扱いがない品目とします。  
当該荷主等が次年度に同一品目を輸出入した場合は、②の対象とします。

※3. 貨物量が、前年度及び過去3カ年度平均実績と比較し年間500t(又はm<sup>3</sup>)以上増加した場合とします。

※4. 補助回数は、年間4回までとします。

※5. 見本品や試供品等の輸出入は対象外とします。

#### (2) 港湾施設使用料の減免 <申込先: 鳥取港湾事務所>

「(1) 港湾荷役経費の一部補助」の①～③の補助を受けた事業者に対して、同貿易に係る港湾施設使用料が減免されます。

- ① 岸壁使用料、荷役機械・上屋・野積場使用料を減免(最長10日間)
- ② 原木輸出における野積場の使用料は、最長30日間免除し、免除する野積場の面積の上限は6,000m<sup>2</sup>とする



118番は海上保安庁緊急電話番号です。

### 編集後記

4月から事務局長を務めさせていただいております山根と申します。

初めてのことばかりで、まだ勉強の毎日ですが、一日でも早く歴代の事務局長に近づき、鳥取港の利用促進に繋がる取り組みを進めて参りたいと考えておりますので、今後とも皆様のお力添えをお願いいたします。

(山根)

### 鳥取港振興会新会員(敬称略)

—よろしくお願ひします—

組織名 株式会社エコ開発  
代表者 代表取締役 荒川 正臣  
所在地 鳥取市気高町宝木1562-31

### 鳥取港振興会事務局

〒680-8570

鳥取市東町1丁目220番地(県本庁舎5階)

TEL(0857)22-1836 / FAX(0857)22-1848

E-mail: tottoriport@tea.ocn.ne.jp